

# 中1・中2生 基礎学力向上コース

傾向と対策

学習カリキュラム

ポイント

基礎戦略

## ◎ 年間スケジュール

	1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目	4ヶ月目	5ヶ月目	6ヶ月目	7ヶ月目	8ヶ月目	9ヶ月目	10ヶ月目	11ヶ月～12ヶ月目
学校行事											
トライ対策スケジュール	計算と英文				関数と時制		図形と品詞				年間の復習
	●1ヶ月目 【数学】四則計算、正負の数、加法減法乗法除法、式の計算、式の利用 【英語】アルファベットと単語 ●2ヶ月目 【数学】文字と式、1次式の計算、文字式の計算と利用 【英語】He is ~ Who is ~ の文、一般動詞(1・2人称)、名詞・代名詞の複数形、形容詞、副詞 ●3ヶ月目 【数学】1次方程式の解き方と利用、連立方程式の解き方、連立方程式の利用 【英語】まとめのテスト ●4ヶ月目 【数学】方程式の文章問題演習 【英語】命令文と挨拶、一般動詞(3人称・単数)目的語、所				●5ヶ月目 【数学】比例と反比例、座標とグラフ、座標・グラフと図形、1次関数、1次関数と方程式【英語】現在進行形、canの文、規則動詞の過去形、不規則動詞の過去形、There is ~ の文 ●6ヶ月目 【数学】1次関数の利用、関数と図形演習【英語】be動詞の過去形、過去進行形、未来の文		●7ヶ月目 【数学】平面図形と作図、扇形と図形、平行線と角、多角形と角 【英語】助動詞、命令文、名詞・冠詞、代名詞、いろいろな疑問文 ●8ヶ月目 【数学】合同な図形と証明、証明の進め方 【英語】まとめテスト ●9ヶ月目 【数学】空間図形、直線や平面の位置関係、柱体、球、立体の見方、三角形と四角形 【英語】不定詞、動名詞、接続詞、文型 ●10ヶ月目 三者面談 志望校相談①				●11ヶ月目 【数学】資料の整理と活用場合の数と確率 【英語】受動態、現在完了 ●12ヶ月目 【数学】年間の復習 【英語】年間の復習
ポイント	目的：基礎学力の充実・平均点突破！ ポイント：①現状の学校進度に追いつくための対策をとっていきます。 ②学習のやり方の指導を行なっていきます。 点数アップ例：指導スタート時には30点台でも、取り戻し学習と定期テスト対策の両対策を1年を通して学習することで、平均60点程度まで上げることができます。										

## ◎Data Mining 【傾向と対策】

現状確認	(数学編) ①小数・分数の計算が出来ない⇒小学4年生の内容から復習が必要 ②割合・速さの文章問題が出来ない⇒小学5年生の内容から復習が必要 ③図形の問題が出来ない⇒小学6年生の内容から復習が必要 ④文字を使う問題が出来ない⇒中学1年生1学期の内容から復習が必要 ⑤変化の割合の意味がわからない⇒中学校2年生2学期から復習が必要 ⑥証明問題がとにかく苦手⇒中学2年生2学期の内容から復習が必要
現状確認	(英語編) ①単語が覚えられない⇒中学2年生の内容から復習が必要 ②be動詞と一般動詞の区別がつかない⇒中学1年生1学期から復習が必要 ③時制(過去現在未来)が出来ない⇒中学1年生2学期の内容から復習が必要 ④現在進行形はわかるが過去進行形がわからない⇒中学2年生1学期の内容から復習が必要 ⑤動名詞の使い方がわからない⇒中学2年生2学期から復習が必要
トライ式解決	1. ダイアログ指導で理解の徹底を行なう 2. エビングハウスの忘却曲線に基づいた復習方法で学習の定着を図る 3. エニアグラム診断を行い、お子様に合わせた学習方法を提案する 4. 系統別学習法を利用することにより効率よく点が取れる土台を作る 5. やる気を引き上げるため、「できる実感」を持ってもらう
提案	家庭教師のトライでは、お子様のペースに合わせて回数・科目を設定させていただきます。基本は週1回で約1年かけて今の学習内容に戻せるようにします。受験を控えた状況など、早くに解決していきたい場合は、例えば半年なら週2回、4ヶ月なら週3回、3ヶ月なら週4回というようになっていきます。どのペースで進めていくかはプランナーと相談させていただきます。
指導時間の使い方	【習熟時間を設ける効果】 ・実際の問題をどのように解いているのか確認することで、理解度の「深さ」を知ることができる。 ・問題を解く「クセ」を知ること、生徒に適した学習方法を見つけ出すことができる。 ・単元習得直後に習熟時間を設けることで、記憶に残りやすく忘れにくくなる。 例：90分《前回の復習15分⇒旧単元復習30分⇒新単元習得30分⇒本日の復習15分》

## ◎ このような生徒にお勧め！

- ・学校の定期試験で平均点をとりたい
- ・学習のやり方が身につけていない
- ・塾に通っているがどうしても苦手な科目がある
- ・以前の内容から復習したい

## ◎ 対象エリア

関西全域  
 対象学年 中学1年生～2年生  
 指導期間 スタートから半年～1年間

## ◎ 対策の特徴

【コースの特長】  
 (1) 定期テストと取り戻し学習の両対策を行ないます。  
 (2) 教科書準拠の教材を使用することで、定期テストの点数アップを見込めます。

【対応教師】  
 ベーシックコース  
 セレクトDコース など